

Access map

〒101-0021
東京都千代田区外神田3-12-8
住友不動産秋葉原ビルB1・1F・2F ベルサール秋葉原
現地連絡先Tel.03(3254)5221
URL: https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_akihabara/access

▶最寄り駅より

「秋葉原駅」電気街口徒歩3分(JR線)
「秋葉原駅」A3出口徒歩5分(つくばエクスプレス)
「秋葉原駅」2番出口徒歩7分(日比谷線)



Application form

受講料

S-WAVEユーザー・松風歯科クラブ会員: ¥3,300(1名様) / 一般受付: ¥7,700(1名様) ※消費税込み。

定員

250名

お申し込み方法

申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください。参加費の入金確認後、ご案内・受講表を送付いたします。
お申し込みは先着順となり、定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。※キャンセルの場合は受講料の返金はご容赦願います。

お問い合わせ先・お申し込み先

〒113-0034 東京都文京区湯島3-16-2 (株)松風 東京支社(担当:松本)
Tel.03(3832)4368 FAX.03(3832)1905 平日9:00~17:00

受講料お振込先

みずほ銀行上野支店107 普通預金 口座番号/4161920 口座名義/松風東京セミナー
※銀行口座へは必ず個人名でお振込みください。※振込手数料はご負担願います。

S-WAVE CONGRESS 2020参加申込書

歯科医院名 歯科技工所名	〒	—
フリガナ	住	所
代表者名 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士	Tel.	
お取引 商店様	Fax.	
会員区分 <input type="checkbox"/> 松風歯科クラブ会員(会員番号) <input type="checkbox"/> 一般受付 <input type="checkbox"/> S-WAVEユーザー	Mail.	

Fax.03-3832-1905



S-WAVE

令和新時代のデジタルデンティストリー

アナログからデジタル移行時代である昭和・平成から令和へと新時代を迎え、周辺のデジタル化が進んでいます。
一方、日本国内においては世界に類を見ない超少子高齢化社会による
労働力不足の懸念される中での効果的な、チェアー・ラボサイド間でのデジタルワーク、
デジタルコミュニケーションを臨床症例を通じてご紹介いただきます。

CONGRESS

日時 2020年1月26日(日)12:00~17:00(11:00開場)

会場 ベルサール秋葉原 B1階

2020



SHOFU INC.

S-WAVE CONGRESS 2020

11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
11:00~ OPEN	12:00~ Session I Dr.Takai	12:40~ Session II Dr.Ninomiya	13:55~ Break time	14:15~ Session III Dr.Iwata & Tec.Urisaka	16:15~ Discussion	16:45~ Question- and-Answer session	17:00 Closure

Session I



*Motohiro
Takai*

高井 基普 先生
プレミアムデンタルケア恵比寿・代官山院長
1998年 岡山大学歯学部 卒業
ナディアパークデンタルセンター 勤務
一宮市安歯科 勤務
2002年 本多歯科医院勤務 伊藤歯科医院 勤務
2007年 UCLA Short term fellow
東京ミッドタウンデンタルクリニック
院長 就任
2011年 プレミアムデンタルケア恵比寿・
代官山 開業
(所属学会)
日本臨床歯科医学会 会員
日本顎咬合学会 会員
O.J 正会員
日本接着歯学会 会員

近未来審美修復 成功への鍵

近未来歯科におけるデジタル化の発展は目覚ましく、なかでもデジタル・デザインによる審美修復の簡素化が期待されているようにも見受けられる。ところが、IOSを用いたデジタル・デザインは、ライブラリーからの系統的形態抽出が起始点となっており、その利便性により逆に患者固有の個性が失われてしまうという盲点が存在することがわかってきた。安直なデジタル・デザインによって審美修復は個性を失い、違和感が付帯する残念な結果になりかねないのだ。そこで、本セミナーでは、デジタル・エステティック・デンティストリーにおける審美修復成功の鍵について深く考察を加えていきたいと考えている。

Session II



*Yasuke
Ninomiya*

二宮 佑介 先生
ニノデンタルオフィス院長
2004年 日本大学松戸歯学部 卒業
2005年 阿佐ヶ谷北歯科クリニック 勤務
2017年 ニノデンタルオフィス 開業
(所属学会)
Bio-Emulation member
TRUSTスタンディーグループ 所属

Minimal Invasive Approach for complex patients

近年の歯科治療学の発展において、特にCAD/CAMの存在無しでは我々の治療が成立しない状況になっているといえよう。またIOSの精度の向上は我々歯科医側の臨床を大きく変えようとしている。かつて疑問視された適合性は臨床的に許容されるレベルに達していることは様々な研究でもはや実証されている。

しかし、すべての臨床がデジタルで行えないこともまた事実である。今回は私の臨床においてどのようにIOSを利用しているのかを提示し、IOSの有効的な活用法を皆さんとディスカッションできれば幸いである。

Session III



*Jun
Iwata*

岩田 淳 先生
岩田歯科医院院長
2005年 国立鹿児島大学歯学部 卒業
2009年 国立大阪大学大学院歯学研究科 修了
2016年 岩田歯科医院 開業
(所属学会)
大阪SJCD

補綴修復治療の成功に向けて (チェアサイドとラボサイドのコミュニケーション)

補綴修復治療を成功させるためには、チェアサイドとラボサイドの連携が重要である。チェアサイドでは患者の要望を重視しつつ口腔内の現状から治療ゴールを考え、ラボサイドでは歯の位置や形態、歯肉や顎堤、欠損の状態など多くの情報から治療ゴールのシミュレーションを行なう。そしてそれが実現可能なものであるか、チェアサイドとラボサイドで何度もディスカッションする必要がある。

今回の講演では、チェアサイドとラボサイドの両方の視点から、補綴修復治療の流れを解説させていただきます。



*Tatsuya
Urisaka*

瓜坂 達也 先生
Lucent Dental Lab.代表
1997年 島根県歯科技術専門学校 卒業
早稲田歯科技工トレーニングセンター
ディクラス 入学
1998年 早稲田歯科技工トレーニングセンター
ディクラス 卒業(16期)
ツイン春秋クリニック 入社
1999年 大阪セラミックトレーニングセンター
週末コース 入学
2000年 大阪セラミックトレーニングセンター
週末コース卒業(16期)
2008年 ルーセントデンタルラボラトリー 開設



会場内には展示コーナーを併設しております。開演まで新製品等をご覧ください。

